

【大会会場図】



【大会会場の駐車場】

隣接するキャンセ駐車場が利用できますが有料です。できるだけ公共の交通機関でお越し下さい。キャンセ駐車場を利用される場合、駐車場ビルの4階がイオンの3階とつながっています。イオンの3階エレベーターから直接8階の会場に行けます。

<新型コロナ対策 ～今年も三密を避け万全の体制で臨みましょう～>

- 1) 当日、発熱等の症状がある場合、参加を自粛していただきますようお願いいたします。
- 2) 会場に入る際の検温にご協力下さい。37℃以上の発熱がある場合は参加をお断りすることがあります。あらかじめご了承ください。
- 3) 受付では間隔をとって並び、分散受付にご協力ください。
- 4) 入退室時の手指のアルコール消毒、定期的な換気にご協力ください。
- 5) 座席は係の指示に従い、一定の間隔をとって座ってください。
- 6) 会場では講演者も含めて常時マスクを着用してください。
- 7) 間接的な接触を避けるためお茶等は準備しません。水分は各自でご準備ください。水分補給のためマスクを外した場合、対面での会話は避けてください。

※上記の方針に従っていただけない方の参加はお断りします。

鹿児島昆虫同好会

2021年大会



今年も大発生、ルリウラナミシジミ
(2021年8月28日 薩摩川内市高江町 松比良邦彦氏撮影)

期日：2021年11月20日(土) 午前9時45分～午後12時30分

会場：鹿児島市勤労者交流センター（愛称：よかセンター）

鹿児島中央駅前 キャンセビル(イオンが入っているビル)

8F 多目的ホール

2021年 鹿昆大会 プログラム

9:00～ 会場設営（お手伝いいただける方はお願いします）
9:20～ 受付 会費納入や記帳をお願いします。※会費納入は昼食時間にもできます。

9:45～ 9:50 開会の挨拶（会長：二町一成）

9:50～10:10 「TOMBO 2021」 芝 敏晃

今夏「TOKYO 2020」東京オリンピック、パラリンピックが開催された。一方西之谷では今年も自己遺伝子を残すためトンボたちの熱い戦いが展開されている。観戦できたハグロトンボのマラソン、レスリング等を紹介する。仮説「熱戦の勝者は大きいのでは？」をアサヒナカワトンボの体長測定結果等から検証する。また、ここで見かけた腹部奇形のトンボが自己遺伝子を残せるのか考察する。

10:15～10:35 「キオビエダシヤク (*Milionia zonea pryeri* Druce, 1888) の駆除を通して

○二町 一成・常 秀樹

キオビエダシヤクは、本年2021年現在、鹿児島県、宮崎県で定着、熊本県、長崎県でも記録があり、鹿児島県、宮崎県ではイヌマキへの幼虫食害が深刻で、中には高額な庭木イヌマキを伐採されるお宅も出ている。本年2021年多くの発生が見られた地域の幼虫・成虫を駆除している際に見かけた、後翅斑紋の変った、これまで知られていないと思われる斑紋の個体等について報告する。

10:40～11:00 「メイガに寄生されたキアシナガバチの巣」

○山根 正気・福田 輝彦・牧野 俊一

鹿児島市春山の民家軒先で、メイガに寄生され、奇妙に変形したキアシナガバチの巣が見つかった。巣を観察・分解したところ、長さ10cmに及ぶ垂下物が見られそこから多数のモモイロシママメイガの幼虫、蛹、羽化殻がでてきた。この巣の詳細について報告する。

11:05～11:25 「日本列島におけるイチモンジセセリの周年経過と移動

～鹿昆イチモンジセセリ大作戦の中間報告～

○福田 晴夫・中峯 浩司・田中 章・松比良 邦彦

九州での群飛(集団移動)の有無の原因解明を目的とした作戦であったが、この最普通種には意外にも“不思議な季節的移動”をしている可能性が見えてきた。しかしその実態はまだ全国どこでも、だれも知らない。

11:25～11:35 休憩

11:35～12:00 鹿昆大賞 表彰

【鹿昆大賞】井上寿昭氏

飼育ケージを利用して夜通しの観察を行い、これまで知られていなかった各種チョウ類の配偶行動を発表した。

【鹿昆大賞】北薩トンボリサーチャー（前田広則氏、春田敏氏、宮川続氏、松木和雄氏）

トンボ調査を北薩各地で精力的に行い、過去の記録との比較、そして新たな分布新記録も発表した。

【特別賞】田中章氏

長年取り組んできた「ミカンコミバエ、ウリミバエ」根絶の記録を上梓し、南日本出版文化賞を受賞した。

【功労賞】清水俊朗氏

長年にわたり迷チョウの調査活動等続け、本会誌に多くの記録を発表し、本会の発展に多大な貢献をした。

12:00～12:15 鹿昆 10 大ニュース 2020
12:15～12:25 記念写真撮影
12:25～12:30 事務連絡, 閉会の挨拶 (副会長: 熊谷信晴)
12:30～ 後片付け, SATSUMA 発送準備, 13:00 戸締り完了

《係分担》

【設営・看板・準備】大坪(修)・熊谷(信)・小溝・小宮・中峯(敦)・二町・藤田・松比良
【受付・会費】中峯(敦), 藤田 【SATSUMA 配布】中峯(敦) 【機材搬入・操作】小溝・小宮
【司会・進行】小溝・松比良 【写真】大坪(修) 【記録・アルボ報告】小宮・松比良
【消毒・検温】長利・前田・二町

《標本展示・頒布会》※バザーは実施しません。

今年の成果, 貴重なコレクション, 「県内の〇〇類」, 「日本の〇〇の地域変異」等の標本, ご自慢の写真などを展示できます。マスク越しではありますが, 標本箱や写真を囲んで“三密に注意しながら”虫談義に花を咲かせましょう。

昆虫関係の本・雑誌, 採集道具, 標本作製道具, 飼育用の食草など, 提供できるものがありましたら当日お持ち寄り下さい。資料や道具の有効なりサイクルと, 会員の活動の活性化のために, ぜひご協力をお願いします。

《注意》

- 1) 展示にご協力いただける方は, できるだけ9:30 までにお持ち寄り下さい。
- 2) パソコン・プロジェクター等を使用される方は, 早めに機材係と打ち合わせをして下さい。
※ パソコンは係が準備します。Power Point 2007 です。機種によって誤作動が生じる場合がありますので, 受付後すぐにデータを USB か CD で係に渡し, その場で一緒に動作の確認をお願いします。念のため, 可能ならばご自分の PC もご準備ください。
- 3) 発表時間は質疑応答を含む時間です。進行にご協力をお願いします。
- 4) 資料を配付される方は, 9:30 までに受付に提出してください。間に合わない場合は講演前に適宜配布してください。
- 5) 当日は, 受付にて年会費 (3000 円) も受け付けます。中峯(浩)まで。